



六莊地区 地域広報誌 (第59号)

会長

副会長

副会長



ロッキー
2023年
1月1日(日)発行

六莊まちづくりセンター 徳田 突治氏 作画

M I N A M I K A Z E

facebook

六莊地区地域づくり協議会 検索

新年あけましておめでとうございます。旧年中は地域づくり協議会の事業にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

昨年はコロナ禍の影響をうけつづれ徐々に活動が再開できるようになり、連合自治会、地区社会福祉協議会と協力しながらフレンドライブ活動やロクテク等の事業が開催できました。引き続き、健康(体と心)、安全(交通・防犯・防災)、美しい環境)、子ども応援を念頭に活動を進め、六莊地区のすべての世代に住みよいまちが実現できるよう、地域の諸団体や近隣企業の皆様との交流を深めながら事業を推進してまいります。今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



六莊地区
地域づくり協議会
会長 中尾元重



うつくしいまちづくりを



六莊連合自治会
会長 平居宏之

さらなる飛躍を

新年あけましておめでとうございます



六莊地区
社会福祉協議会
会長 福嶋一夫

ギブ&ギブの実践を

新年あけましておめでとうございます。日頃より、本会の活動・諸事業に対しまして、深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。生活に困窮する世帯の増加、また少子高齢化の進行、高齢者世帯の増加認知症、ヤングケ



六莊地区
社会福祉協議会
会長 福嶋一夫

謹賀新年

本年も
よろしくお願いします
令和5年 元旦



●下坂氏館跡では、下坂氏ゆかりの「釈迦涅槃図」の特別公開が行われました。まずは、その大きさにビックリ。天井からおおよそ4畳半の絵図が掲げられていました。そして、鮮やかな色彩が残り、沙羅双樹の下で臥す釈迦の周りを菩薩や天部、弟子や動物たちが釈迦の入寂を嘆き悲しむ様子が細部にわたり描かれていました。聞くところによると、平成10年ごろまで法然上人の御遠忌法要に掲げられていたとのこと。裏書には元禄2年(1689年)2月に近郷の集落から寄進されたことが残っていました。

今回の公開が最後でもう二度と見られないとのことでした。貴重な作品を見せていただき、当時から信仰の対象となっていた下坂氏館跡の往時を偲ぶことができました。今年の開館は、3月4日(土)からです。ぜひお越しください。

国指定史跡 下坂氏館跡を守る会

アラー、「どもの貧困、虐待、地域での孤立など様々な課題が顕在化しております。六莊地区社会福祉協議会では「ふれあいと支えあいで育む六莊」をスローガンとして掲げ住民参加による地域福祉向上を進めてまいりました。本年も児童や高齢者をはじめ、すべての地域の皆様が安心して共に暮らせる福祉のまちづくりが、感じられる地域づくりを進めたいと思います。みんなで、地域が暮らせることで、担い支えあうというつながりが、一人で悩み等を抱えることがないよう、みんなで、地域のため、諸課題の解決に向けて、誰もが、一人で悩み等を抱えることがないように、みんなで、地域のため、諸課題の解決に向けて、誰もが、一人で悩み等を抱えることがないよう、みんなで、地域が暮らせることで、担い支えあうといつながらないかとも、考えておりますので、皆様の温かいご理解とご協力ををお願い申し上げます。

誰でも気軽に参加♪「ロクテク」

六荘健幸ウォーキング事業

長浜市健康大使
清水 健さん



運動するきっかけと仲間づくりを

★六荘地区地域づくり協議会では、令和3年度秋から「ROKU-TEKU」と題し誰でも気軽に参加できるウォーキング事業をスタートしました。この事業では、運動するきっかけづくりと仲間づくりの機会を提供することを目的としています。

昨年11月13日(日)、長浜市健康大使の清水健さんをお招きしたロクテクファミリーに218名の方にご参加いただき、降水確率90%の予報の中、奇跡的に雨に降られることなく盛大に開催しました。清水健さんは「長浜の方はわずか10分程度の距離でも車に乗られるそうですね...」とのお話があり、恥ずかしくもあり情けなくもあり。運動不足が身に染みる機会となりました。

コロナ禍で運動不足を感じる今日この頃、長浜新川を活用してウォーキングを日常生活に取り入れ習慣化していきましょう。



ぜひ、長浜新川を活用してウォーキングを！

サロングッタフ交流会 開催致しました！



六荘認定こども園の園児さん

5月より11月まで、晴天にも恵まれ、のべ150名の方にご協力をいただき新川河岸及び中洲の草刈り、階段及び六荘まちづくりセンター周辺の草取り及び清掃活動を行うことができました。

長浜新川の遊歩道では、多くの方がウォーキングやランニングを楽しんだり、桜の季節には家族でお花見を楽しむ光景が見受けられました。また、六荘認定こども園の園児さんが川遊びをしたり水鳥の観察もされていました。

環境美化部会

これからも多くの方のご協力を得て続けていきますのでご協力をよろしくお願いします。

美しい河川をいつまでもくまなく保つために、長浜新川グリーンプロジェクトを実現するため、六荘地区地域づくり協議会では、令和3年度秋から「ROKU-TEKU」と題し誰でも気軽に参加できるウォーキング事業をスタートしました。この事業では、運動するきっかけづくりと仲間づくりの機会を提供することを目的としています。

昨年10月26日(水)、コロナ禍でも、できれば毎日笑顔で暮らしたい...そんな時、自分も相手も周囲も幸せになるための秘策「相手を

六角サロン

1月17日(火)
健康体操＆マジックショー

柴田 善康 先生 マジシャンMOTO様

2月21日(火)
姿勢改善かんたん健康体操

健康運動指導員/柴田 善康 先生

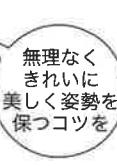
時間 13:30~15:30 場所 六荘まちづくりセンター(1Fホール)
費用 1回/100円 特別 飲み物・上靴・タオル等をご持参ください。
【お問い合わせ・お申込みは】TEL.0749-62-0198



毎回好評の健康体操



MOTO様



▲各サロンの意見交換

笑顔に対するアプローチを看護師の荒田栄さんから具体的に教わりました。新しく作成した健康体操DVDを観ていただき、椅子に座つて体を動かす体操などを体験していただきました。是非、サロンや自治会、グループでも活用してください。

人権のつどい 開催致しました

10月21日(金) 19時から六荘地区青少年育成地区民会議と共催テーマに佛教大学副学長の原清治先生にご講演を頂きました。

高校、大学でコロナ禍で子どもたちの生活が激変し、しんどいと言えない子どもたちが増えていることから、周囲の人が気づいてあればいいといけないこと、ほめる教育ではほめることが大切さを具体的に教えていただきました。講演後のアンケートでは、終始、先生の楽しくわかりやすいお話を多くありました。ぜひ、みなさんと六荘地域の子どもたちがすぐと育ち、ふるさとに愛着をもてる地域づくりに今後も取り組んでいきたいと思います。

安全安心なまちづくり推進活動



●安全安心部会では、一年を通して、防犯防災推進委員会、交通安全推進委員会と合同で夜間防犯パトロールや自転車盗難防止啓発など、長浜警察署と連携しながら「安全安心なまちづくり」を推進しています。子どもを犯罪から守るために、身近な犯罪を防止するため、そして安全安心な地域づくりのために一人ひとりが防犯意識を高め、防犯の輪を広めていきましょう。



~生の演奏を堪能~

100万人の クラシックライブ

● 3年ぶりに開催されたクラシックライブでは、プロの演奏家の弾く楽曲を皆さんに間近で楽しんでいただけました。コロナ禍で演奏活動が難しい中、徐々にこのような活動が再開されることを願いました。

~六荘連合自治会~ 自治会活動研究大会



●コロナ禍での自治会活動について、平方町自治会様と八幡東町自治会様から発表があり、自治会活動のこれからについて水津先生に講演をしていただきました。各自治会長様が熱心に聞いておられました。

待望！石田三成公を主人公とした大河ドラマ！

●太田浩司先生(淡海歴史文化研究所所長)から、佐和山城主石田三成公の湖北統治が、以降に続く江戸幕府の統治の原型を作ってきたとお話をされました。中世に終止符を打ち近世を築くために新たな社会システムを考案した石田三成公の評価を学んでいきたいものです。



~素晴らしい作品の世界を堪能~ 企画展／三十五面の能面と仏像展

●期間中、製作者の木下さんが解説をしてくださいました。皆さん、作品だけでなく能の世界も知ることができたと大変好評でした。

●市立長浜病院ヘルスケア研究センター石田センター長、大いに語る。

何を食べているかあなたがわかる！ か弱き男性は、強い自覚を！

- ① 男性のほうが女性より食事の組成による影響を大きく受ける。 ▶ **男性は、か弱い**
- ② 炭水化物(糖質)を極端に減らし過ぎると心血管が弱くなり、がんでの死亡率も高まる。 ▶ **炭水化物(糖質)が大切**

六荘認定こども園絵画展 フレンドリーサークル作品展



●いずれも力作揃いで、たくさんの方が見入っておられました。また、期間中は滋賀県木材協会から木育おもちゃをお借りしました。たくさんのかわいい子ちゃんが楽しんでくれました。



500人を超えるお子さまに大好評！

六荘文化祭2022 ありがとうございました！

●六荘文化祭2022は、10月22日までの延べ1800人の方に来場いたしました。ありがとうございました！

六荘地区歴史探訪

真の五



長浜城歴史遺産課 秀平 文忠 さん

多田幸寺 薬師如来坐像

(長浜市田村町)

重要文化財



●本像は「一賛山(ひともっこやま)」と呼ばれて親しまれる田村山にほど近い臨済宗寺院多田幸寺に安置されています。

等身大的頭部と体部を力強く一材から彫り出して、背中から内部をくり抜き、脚部に別材を寄せています。現在は黒漆地に覆われていますが、よく見ると耳には黄土、衣には朱が残っていて、かつては肉身部を黄色、着衣部を朱色としていたことがわかります。これは天台宗の開祖である最澄(さいちょう)が自刻したという延暦寺根本中堂本尊の薬師如来立像が、遺言により「朱衣金体(しゆえこんたい=衣を赤色、身体を金色)」に塗られたエピソードに因ります。奥行のある体躯には、翻波式衣文(ほんぱしきえもん=大きい波と小さい波を繰り返すような衣の襞)を深く刻みますが、それでいて全体に抑揚を抑えて整った表現であることから平安時代中期の作と考えられます。

左手に薬壺(やっこ)を載せる薬師如来は病気を治すのが専門と思われがちですが、実はそれだけではなく、飲食や衣類を与える、身体の障害や精神的苦悩を取り除くなど十二の誓いを立てています。これらはすべて、人びとの心身を整えて悟りを得やすい状態にするためであり、除病安樂もその一つなのです。

ご家庭で 血圧測定 されていますか？



長浜市健康づくり推進キャラクター
「むひょうたん+1」健診くん

六荘地区のみなさんの 健康づくりを応援します！

●日本人の約3人に1人が高血圧だと言われていますが、ご自身の血圧はご存知ですか？六荘地区的国民健康保険特定健診を受けた方の約4割、また40~50代の働き盛りの方々の約2~3割に収縮期血圧130mmHg以上の高血圧の所見があることが分かりました。高血圧は自覚症状がほとんどありませんが、放っておくと脳卒中や心筋梗塞などの命にかかる病気を引き起します。日ごろからご自身の血圧を知り、生活習慣を改善することをお勧めします。

今年度の健診受診はお済ですか？1年に1回はご自身の体のメンテナンスのために、ご加入の健康保険の健診を受けましょう。

【お問い合わせ先】

長浜市健康推進課 T. 0749-65-7751
地区担当保健師／山本

